



### 自慢の牛 スタイルを競う



6月2日、平成29年度豊頃町総合家畜共進会（豊頃町農業協同組合主催）が農協多目的施設広場で開催され、乳牛、黒毛和種が出品され月齢別13部門に分かれて、その体格や将来性を競いました。

乳牛の部では、(株)十勝家畜人工授精所営業指導部の松浦久美子さんが、黒毛和種の部では十勝農業協同組合連合会の山中格さんが審査にあたりました。

最高位は、次のとおりです。（敬省略）

【乳牛の部・未經産】ロードビュー アマンダ フィバンク XET（山本雅樹）

【乳牛の部・経産】エルムランド ウエンディ スパークリング 1850（山口雄峰）

【黒毛和種の部】あねか7（武隈ブリーディングファーム）

### ライオンズクラブが少年団に助成金



5月24日、豊頃ライオンズクラブ（鳥宮慶法会長）が、豊頃町スポーツ少年団本部（林俊則本部長）に助成金を贈りました。

助成金は毎年ライオンズクラブから渡されており、この日は鳥宮会長がえる夢館を訪れ、直接、林本部長に助成金を手渡しました。

林本部長は「スポーツ活動を頑張っている子どもたちにとって、毎年とても貴重なご支援をいただき、ありがとうございます。今後の少年団活動に役立てていきたい」と心からの感謝を伝えていました。

### 町内小中学校緑の募金運動



大津小学校児童会



豊頃小学校児童会



豊頃中学校生徒会

平成29年度『緑の募金運動』が、北海道森と緑の会主催により実施されました。

『緑の募金運動』は、地球規模での森林づくりを進めることを目的に、『緑の募金』が重要な緑の普及啓発活動であるとの認識のもと、全道の市町村緑化推進委員会等と連携し行われる運動です。地域で集められた緑の募金は、学校等に緑化資材や植樹祭の苗木を提供するなど身近な森づくりや、緑豊かな街づくりに役立てられています。

今年度も、豊頃中学校生徒会、豊頃小学校児童会および大津小学校児童会など各団体の協力のおかげで、59,615円の募金が集まりました。

### 小学校、保育所で人権の花運動



5月18日 茂岩保育所



6月6日 豊頃小学校



6月16日 大津小学校

5月18日に茂岩保育所、6月6日に豊頃小学校、6月16日には大津小学校でそれぞれ『人権の花運動』が行われました。

豊頃町人権擁護委員の鳥宮慶法さんは人権の花にたとえ「花にはそれぞれ形や色が違うように、お友だちも顔が違ったりする。それと一緒にお互いを認め合うことが大切」と説明しました。その後、人権委員から「優しさをもって育ててください」と贈呈されたマリーゴールド、サルビア、ペコニアなどの花の苗を、児童たちが一本一本丁寧に花壇に植え、じょうろで水をかけてやるなど、花壇の世話に励んでいました。

この運動は、小学生と未就学児を対象に花壇等に花の苗を植え、花を育てることを通して感謝の心や思いやりの心を育むことを目的としています。

### 「ねんどクラブ」チャリティバザー



6月2日・3日、はるにれ友遊館ゆうゆう広場で『第7回豊頃ねんどクラブ 陶の器たちのチャリティーバザー』が開催されました。

当日はコーヒーカップや平皿など、会員7名が製作した400点以上の陶器が低価格で販売されていたほか、夢みるくの会が作るチーズの販売もあり、大変賑わっていました。

訪れた女性は「この色と形が気に入ったの」と嬉しそうに話しており、数多くある中から、お気に入りの器を選んで購入された様子でした。

バザーは売り上げの一部を町へ寄付するなど、役立てられる予定です。

### 直売所で「こだまスイカ」販売



6月2日、互産互生事業の一環で茨城県筑西市にある「こだまスイカ」を豊頃直売所で販売しました。このスイカは、非常に甘みが強いうえ、シャリシャリとした食感が楽しめるのが特徴です。

5月に引き続き、今回2回目の販売ということで、リピーターも多く来店され、「楽しみにしていた」と購入されていました。



また、試食をされたお客様からは、「甘くておいしい」という感想が聞かれ、次々と売れていきました。

▽はるにれは見ていた

▽はるにれは見ていた

社協だより

社協だより

役場だより

役場だより

